

おねがい

ガスのにおいやいやな臭気等が感じられるときは、危険があるかも知れませんが、使用を中止して、お近くのガスサービスショップ(販売店または最寄の大阪ガス支社)にご連絡ください。

本社ガスサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大 阪 06 (202)2221
南支社	☎557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大 阪 06 (652) 0001
北支社	☎532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大 阪 06 (301) 1251
堺支社	☎580	堺市住吉南町2丁目2番19号	☎堺 0722(38)1131
北摂支社	☎569	名瀬市藤の里39番6号	☎高 槻 0726(71)0361
阪神支社	☎662	西宮市和上町4番11号	☎西 宮 0798(26)3101
東部支社	☎578	吹田市船場2丁目3番17号	☎河 内 0729(62)1131
京阪支社	☎573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚 方 0720(41)1251
神戸支社	☎650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神 戸 078(576)5231
京都支社	☎604	京都市中央区烏丸御池船場町358	☎京 都 075(231)8151
奈良支社	☎631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈 良 0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1丁目1	☎和 歌 山 0734(31)2481
姫路支社	☎670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫 路 0792(85)2221
東播支社	☎675	加古川市加古川町栗津29-1	☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社	☎668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊 岡 07962(3)2221
湖南支社	☎525	園津市追分町字荒畑680の1	☎園 津 0775(62)5311
彦根支社	☎522	彦根市大東町12番11号	☎彦 根 0749(22)3131
(長浜営業所)	☎526	長浜市南長浜町3番4号	☎長 浜 0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびセントラルヒーティング特約店・販売店

大阪ガス株式会社



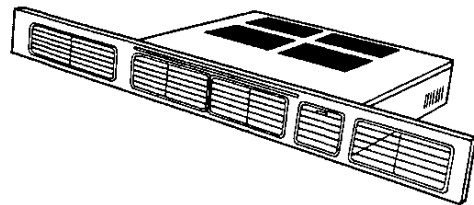
ファンコンベクター(巾木埋込型)

取扱説明書

49-996型

保証書付

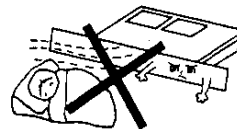
型式名 JH-20HEA-R



器具をお使いになる時のご注意



蒸気暖房や冷房用には、使用できません。温水暖房専用です。ご注意ください。



温風を長時間にわたり直接お肌にあてないでください。



凍結防止について十分ご注意ください。

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのファンコンベクター
をお求めいただきありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保存してください。

もくじ

- 各部の名称..... 1
- 特に注意していただきたいこと..... 2
- 器具の設置..... 3
- 使用手順..... 3
- 日常の点検・お手入れ..... 5
- 故障・異常の見分け方と処理方法..... 7
- アフターサービスのお申し込み..... 8
- 特長..... 8
- 寸法図と仕様一覧表..... 9

各部の名称

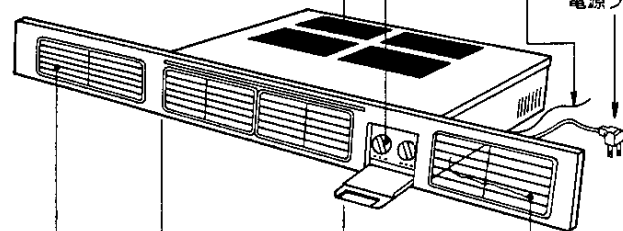
エアフィルタ

ホコリやゴミが内部に入るの
を防ぎます。

操作部
P3(使用手順)を
ご覧ください
右: 運転スイッチつまみ
左: 温度調節つまみ

リモコンコード

電源プラグ



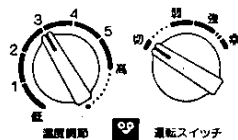
グリル
(別売部品)

グリルフタ
操作部を覆うフタです。
操作時に開けてください。

吸込グリル
室内空気を吸込む部分です。

温度センサ

操作基板

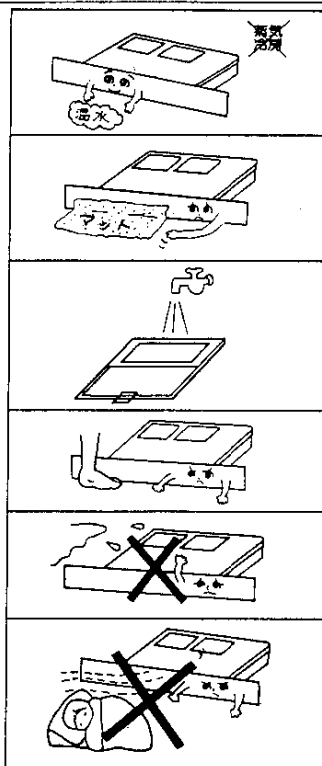


品番

49-996

特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。



- 蒸気暖房や冷房用には、使用できません。
このファンコンベクターは、温水暖房専用です。
- 吹出・吸込グリル前面に物を置かないでください。暖房効果が落ちるばかりかファンコンベクター本体にも悪影響をおよぼします。
- エアフィルタに大量のほこりが付着しますと暖房効果が低下します。「日常の点検・お手入れ」(P5)の項に従って掃除を行なってください。
- 運転中は、グリル吹出部に直接素足を触れないようご注意ください。
- ファンコンベクターに直接水をかけて清掃することはしないでください。水がかかると電気絶縁性が悪くなり感電や漏電の原因になります。
- 温風が直接お体に長時間当たらないようにしてください。直接長時間当たるとお体によくありません。



- つぎのような方がお使いになる場合は周知の方が常に注意して快適な室温になるように調節してあげてください。
 - ・乳幼児、お子さま
 - ・お年寄り
 - ・病気の方

器具の設置

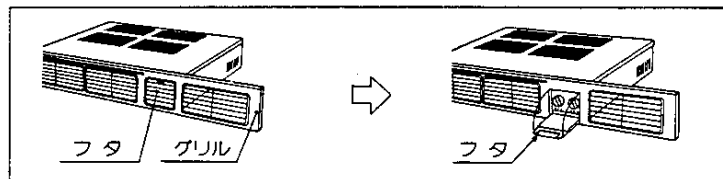
- 器具の設置は、購入店に依頼し据付説明書に従い適切な位置に正しく設置してください。
- (注)半開押し入れに設置された場合、暖房能力がいくらか低下(約10%)しますので、その点を考慮して設置場所を決めてください。

電気配線について

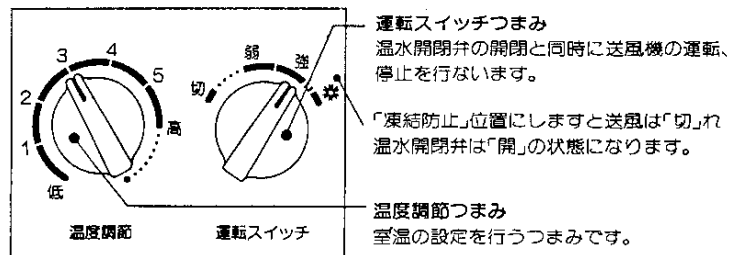
- 1 電源は单相100Vのコンセントからお取りください。
- 2 万一の感電事故防止のためアースを取付けてください。
やむを得ず、水気または湿気の多い場所に据付けてご使用になる場合は法律(電気設備技術基準)で第3種以上の接地工事を義務づけられていますので必ず電気工事店に依頼してください。
- 3 アース線が断線していたり、はずれていないか確認してください。

使用手順

- 別売のグリルをご使用の場合は、操作部をグリルのフタが覆っておりますので、フタ上部を手前に引きフタを開けてください。

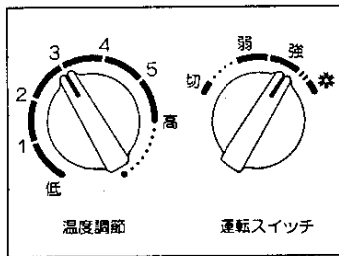


操作部・表示部の名称とはたらき



使用手順②

「運転」のしかた



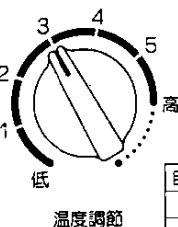
- ①熱源機を運転し、温水を流します。
(熱源機が運動運転できる場合は②の操作によって運動できます。)
- ②運転つまみを「弱」もしくは「強」にします。
(注)「弱」「強」とも手ごたえのあるところまで廻してください。
- ③温度調節つまみをお好みの位置にします。(推奨範囲は2～4です。)

運転時のご注意

- 運転にしても温水温度が低い場合や温水が流れていない場合は、「冷風防止」機構が作動して運転を停止しています。温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。
- 熱源機に添付してある「取扱説明書」をよくお読みになってください。

温度調節について

- 温度調節
- 温度調節つまみをお好みの位置に合わせて調節してください。「高」の方向へセットするほど部屋の温度を高く保ちます。
- 部屋の大きさや構造、方位、外気条件や時間帯などで異なります。
- セットの状態に応じて部屋の温度が上がれば送風機が停止し、温度が下がれば再び運転します。
- 温度調節目盛は設置および家具の影響によって室温と多少差ができることがあります。
(注)各目盛はあくまでも目安です。
寒い場合は目盛をあげてください。



温度調節

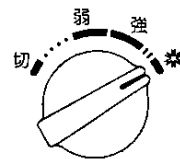
目盛	室温
低	13
1	15
2	17
3	20
4	23
5	27
高	32

使用手順③

凍結防止運転について

冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、ボイラー内が凍結し、配管などが破損することがあります。必ずつぎのような方法で凍結防止を行なってください。

- 必ずシステムに適合した凍結防止策を実施してください。熱源機でポンプ運転できる場合は水を循環させ、カフアンコンベクターの運転つまみを「*」スノーマークの位置に合わせて行ってください。
- 特に寒い地域では、熱源機の暖房運転を行ってください。
- 厳寒期に長期間使用しないで放置する場合は暖房回路の水を抜いてください。



運転スイッチ

ポンプ運転のできない場合

- 暖房水の中に不凍液を注入することで凍結が防止できます。この場合は器具を操作する必要はありません。不凍液の注入は必ずお買い求めの販売店、サービスショップにおまかせください。

ご注意

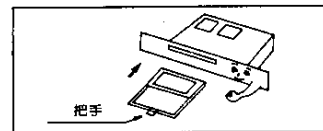
凍結防止対策として、不凍液を使用している場合は、上記の操作は不要です。ファンコンベクターを長期間運転しないときも水抜きはしないでください。

日常の点検・お手入れ

シーズン中

①エアフィルタの清掃 (1週間に1回)

エアフィルタは空気中のゴミやホコリを取り除くものです。このエアフィルタにゴミやホコリがたまると風量が減って能力が低下したり運転音が大きくなりますのでシーズン始めには必ず清掃してください。またシーズン中もこまめに清掃してください。



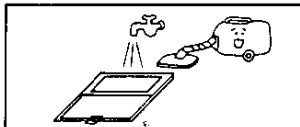
②エアフィルタのはずしかた

- エアフィルタの把手を手前に引いてください。

日常の点検・お手入れ②

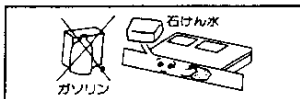
①清掃のしかた

- ごみを電気掃除機で掃除するか、水又は台所用洗剤で洗いおとしてください。
50℃以上のお湯は使用しないでください。
- エアフィルタを日陰で十分乾燥させてから取付けてください。



②グリル(別売品)のお手入れ

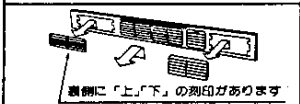
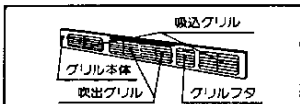
汚れがひどいときには石けん水をしみ込ませた布でふいてから、あとをよくからぶきしてください。



(注)1 吹出・吸込グリルのはずしかた

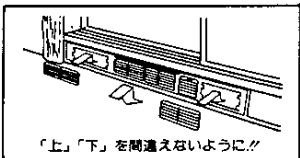
- 一旦、上に持ち上げてから手前に引出してください。
- 吹出グリルと吸込グリルは同じものです。また上下の区別がありますので、脱着時にはご注意ください。

〔グリル裏面に「上」「下」の文字が刻印し〕てあります。



(注)2 吹出・吸込グリルの取付けかた

- 吹出(吸込)グリルを切欠最上部位置で切欠に挿入後、下に降ろして固定してください。
- 取付時に「上」「下」を間違えぬようにしてください。



ご注意

- ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。化学変化をおこし、製品を著しくいためることがあります。
- 外装の汚れをふきとるときは50℃以上のお湯を使用しないでください。変形や変色したりすることがあります。

シーズン終了時または長期間運転しない場合

エアフィルタは清掃してからもとどおりファンコンベクターに取付けておいてください。

点検整備

ご使用状態によってもかわりますが、ファンコンベクターを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ能力が低下することがあり、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

点検整備はお買い上げのサービスショップ(販売店または大阪ガス支社)にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

故障・異常の見分け方と処理方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止してじゅうぶんな点検をお願いします。

現象	温風が出ない場合の原因	処置方法	
ファンが回らず 風が出ない	熱源機器が停止している	冷風防止スイッチの作動	熱源機器を運転する
	温水が流れていない		ポンプの運転状態を確認する
	温水の温度が低い		運転スイッチつまみが「切」になっていないか確認する
			熱源機器の運転状態および温水の温度を確認する
停電している		運転スイッチを「切」にしてそのまま通電するまで待つ	
ブローカーがヒューズが切れている		原因を調べてから「ブローカー」を入にする	
ファンは回るが 暖房効果が低下した	エアフィルタが詰まっている	「日常の点検・お手入れ」の項に従って掃除を行ない、再運転する	
	温水の温度が低い	熱源機器の運転状態および温水の温度を確認する	
	熱源機器が停止している	熱源機器を運転する	
	温度調節の設定が低い	温度設定を高くする	

処置方法や原因のわからないときは、お買い上げいただきましたサービスショップ(販売店または大阪ガス支社)へご連絡ください。

アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- 7ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げいただきましたサービスショップ（販売店または大阪ガス支社）へご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品 名……ファンコンベクター
- (2) 品 番……銘板に記入してあります。（P1参照）
- (3) 現 象……（できるだけ詳しく）
- (4) 道 順……（できるだけ詳しく）

転居される場合

- ご転居の場合は、事前にお買い上げのサービスショップ（販売店または大阪ガス支社）にご相談ください。

保証書について

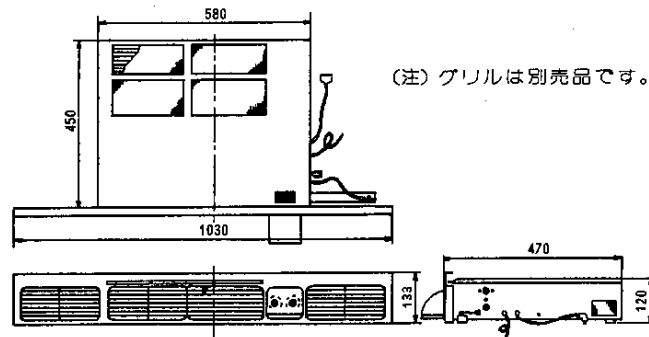
- この器具には保証書がついています。このファンコンベクターは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

特 長

- このファンコンベクターは押入れ（または物入れ）下部に組込む省スペース型の居室暖房機です。
- 運転スイッチと温水開閉弁との連動により、暖房しない時には温水を止め、無駄な熱口スを防ぎます。

寸法図と仕様一覧表

寸法図



仕 様

型 式	49-996 (JH-20HEA-R)		
タ イ プ	巾木埋込型		
性 能	注(2)暖房能力	kcaℓ/h	1760/1900
	循環温水流量	ℓ/min	1.5/2.0
	水頭損失	mH ₂ O	0.74/1.2
	風 量	m ³ /min	3.1 (強)
注(3)騒音	ホ ン		41 (強)
電 気 特 性	電 源	単相 100V 60Hz	
	消費電力	W	32 (強)
	運転電流	A	0.6 (強)
外形寸法	高 さ	mm	注(1) 120(133)
	幅	mm	580(1030)
	奥 行	mm	450(470)
風 速 切 換	2段切換		
温 度 調 節	あり		
冷 風 防 止 ス イ ッ チ	あり		
製 品 重 量	kg	9.0(10.0)	
付 属 品	付属パイプ・取付ネジ		

- 注(1)：() 内数値は別売の「グリル」を取付けた状態。
 注(2)：暖房能力は室温20℃、温水入口温度80℃、100Vおよび表示循環温水流量の時の値です。
 注(3)：騒音の測定点は、ユニット前方1m、床面より高さ1.2mのところです。